

第 41 回腎移植・血管外科研究会

協賛趣意書

会期：2026 年6 月11 日（木）～12 日（金）

会場：長良川国際会議場

〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2

当番世話人：

渡井 至彦（日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 移植外科部長兼 副院長）

Executive Advisor：

野々村 祝夫（大阪大学医学部附属病院 病院長／大阪大学医学系研究科

器官制御外科学（泌尿器科学） 教授）

ご 挨 拶

謹啓 時下、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第41回腎移植・血管外科研究会を、2026年6月11日（木）・12日（金）の二日間にわたり、当番世話人として岐阜県岐阜市の長良川国際会議場にて開催いたします。

本研究会は1987年の発足以来、腎移植を志す泌尿器科医にとって貴重な教育の場として発展して参りました。私自身が医師となったのも1987年であり、本研究会に育てていただいた一人として、今回当番世話人を拝命することは誠に光栄に存じます。

近年では、本研究会会長である大阪大学医学部附属病院 病院長・器官制御外科学（泌尿器科学）教授 野々村祝夫先生のご指導の下、泌尿器腫瘍領域における血管外科教育の場としても発展を続けております。そこで今回の研究会テーマは、“Bridging Experiences: Sharing Best Practice and Avoiding Pitfalls（経験の架け橋：ベストプラクティスの共有と落とし穴の回避）”といたしました。

腎移植領域では、高齢レシピエントに伴う高度動脈硬化症例や、小児献腎ドナーの増加によりen-bloc腎移植の症例が増加しています。また泌尿器腫瘍領域においては、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬の導入に加え、ロボット支援手術の適応拡大に伴い、新たな血管外科スキルが求められる症例も増えております。

加えて、術前・術後の内科的管理においては新たな検査法や薬剤の登場により、患者個々に応じた“Personalized Medicine”の提供が求められる時代を迎えております。

本研究会では、演者によるベストプラクティスの“TIPS”に加え、貴重な“PITFALLS”の提示を通じて、若手医師の教育の場としての原点に立ち返ったプログラムを企画しております。

なお、プログラム企画には野々村祝夫先生にExecutive Advisorとしてご協力いただき、腎移植および泌尿器腫瘍領域の今後の展望を見据えた、充実した内容とする所存です。

開催地である長良川国際会議場は、建築家・安藤忠雄氏により「平成の楽市楽座」として設計された施設であり、金華山と長良川を建築の一部として取り込んだ、自由で活気にあふれた交流の場にふさわしい空間となっております。本研究会も、参加される皆様にとって「活気に満ちた交流と学びの場」となることを心より願っております。

本研究会は、原則として参加費により運営すべきところではございますが、会場費・プログラム・機材関係費などの負担が大きく、学会の自助努力のみでは経費を賄うことが困難な状況です。

つきましては、昨今の厳しい経済情勢の中、誠に恐縮ではございますが、上記の趣旨にご理解とご賛同を賜り、ぜひとも貴社よりご支援を賜りたく、ここにお願い申し上げます。なお、抛出いただきました協賛費につきましては、各社が公表することについてご了承いただけますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2025年8月吉日

第41回腎移植・血管外科研究会 当番世話人 渡井 至彦

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

第一移植外科部長 兼 副院長

＜開催概要＞

1. 研究会名称 第41 回腎移植・血管外科研究会
2. 研究会テーマ 『経験の架け橋：ベストプラクティスの共有と落とし穴の回避』
3. 当番世話人 渡井 至彦（日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院
移植外科部長 兼 副院長）
4. Executive Advisor 野々村 祝夫（大阪大学医学部附属病院 病院長／大阪大学医学系研究科
器官制御外科学（泌尿器科学） 教授）
4. 開催期間 2026 年6 月11 日（木）～12 日（金）
5. 開催地 長良川国際会議場 〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2
6. 参加予定人数 約400 名
7. 開催実績

	開催年	当番世話人
第31回	2015年	八木澤 隆（自治医科大学 腎泌尿器外科学講座腎臓外科学部門 教授）
第32回	2016年	野島 道生（兵庫医科大学病院 腎移植センター 教授）
第33回	2017年	穴戸 清一郎（東邦大学医学部 腎臓学講座 教授）
第34回	2018年	中川 昌幸（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 泌尿器科学分野 教授）
第35回	2019年	伊藤 慎一（医療法人社団大誠会 サンシャインM&Dクリニック 院長）
第36回	2021年	錦戸 雅春（独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 泌尿器科 部長）
第37回	2022年	白木 良一（藤田医科大学医学部 腎泌尿器外科学講座 主任教授）
第38回	2023年	齋藤 和英（新潟大学医歯学総合病院 泌尿器科 病院教授/ 移植医療支援センター 部長）
第39回	2024年	内田 潤次（大阪公立大学大学院医学系研究科 泌尿器病態学 教授）
第40回	2025年	石井 保夫（虎の門病院・腎センター外科 部長）

8. 運営事務局 株式会社セントラルコンベンションサービス
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-19-28
E-mail: rtvs41@ccs-net.co.jp TEL : 052-269-3181 FAX : 052-269-3252

協賛のご案内

1. 協賛の申し込み方法

本研究会HP

<https://www.rtv41.com/>

より、各お申込書をダウンロードの上、必要事項をご記入いただきメール添付又はFAXにてお申込みください。

2. 本書記載の費用は全て「税込」となります

3. お申し込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

4. 振込先口座情報

金融機関名：三菱UFJ銀行

支店名：八事支店（店番号266）

口座番号：普通 0356486

口座名義：第41回腎移植・血管外科研究会 当番世話人 渡井至彦

(ダ イロジ ャウイカイジンシヨクケツカゲ カンキョウカイ ワライ ヨシコ)

5. 領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

（別に領収書が必要な場合、ご連絡ください）

6. 期日までにご入金がない場合、採用取消とさせていただく場合がございます。

7. 主催者は、不測の事態や止むを得ない事情により、開催形態や開催期間及び開催時間などの変更、大会の全日程または一部日程を中止する場合等があります。この場合、主催者が相当と認める額を協賛者に返金することを検討しますが、協賛者側にて準備に要した費用などは、協賛者の負担となりますのでご了承ください。

8. 透明性ガイドラインに関する同意について

本研究会に関して、各社の『企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針』に基づいて情報公開することに同意いたします。

別途同意書への押印・サインが必要な場合はご相談ください。

9. お問い合わせ先

第41回腎移植・血管外科研究会運営事務局

株式会社セントラルコンベンションサービス内

愛知県名古屋市中区栄3-19-28

E-mail: rtv41@ccs-net.co.jp

第41回腎移植・血管外科研究会 収支予算案書

会期：2026年6月11日（木）～12日（金） 会場：長良川国際会議場

（単位：円）

収入の部		
（科 目）	予 算	備 考
(1) 参 加 費 （ 事 前 ）	3,000,000	事前：医師・一般 15,000×200名
	300,000	事前：コーディネーター 6,000×50名
	0	事前：学生・大学院生・初期研修医 無料
(2) 参 加 費 （ 当 日 ）	1,700,000	当日：医師・一般 17,000×100名
	300,000	当日：コーディネーター 6,000×50名
	0	当日：学生・大学院生・初期研修医 無料
(3) 広 告 収 入	2,090,000	表2、表3、表4、後付1頁4社、後付半頁10社 計17社
(4) バ ナ ー 広 告 収 入	440,000	4社
(5) 展 示 収 入	1,760,000	基礎小間8社
(6) 共 催 セ ミ ナ ー 収 入	13,530,000	LS 1,320,000×6社、ES 1,320,000×3社、SS 1,650,000×1社
(7) 寄 附 金	500,000	
(8) 学 会 開 催 助 成 金	500,000	研究会本部より
(9) そ の 他 雑 収 入	180,000	
収 入 の 部 合 計	24,300,000	
支出の部		
（科 目）	予 算	備 考
I.準備及び事後処理費	(4,300,000)	
(1) 印刷・製作物関係費	400,000	会告ポスター、チラシ、各封筒類、HP運用費等
(2) 印刷・プログラム抄録集	2,400,000	
(3) 通信費	600,000	各種郵送物
(4) 消耗品費	300,000	
(5) 会議費	400,000	
(6) 雑費	200,000	
II.会期運営費	(19,450,000)	
(1) 人件費	2,000,000	運営統括スタッフ・アルバイト人件費
(2) 印刷費	550,000	参加証、その他印刷物類
(3) 通信費	400,000	
(4) 消耗品費	300,000	名札入れ、文具類、記念品等
(5) 機材・看板装飾費	5,000,000	映像機器、看板類等
(6) 賃借料	3,500,000	会場借用関連費
(7) 謝金・招聘費	2,200,000	招待者費用等
(8) 情報交換会費	1,500,000	
(9) 各種会議・会合費	1,000,000	
(10) 業務委託費	3,000,000	
III.預金積立戻入	0	
IV.予備費	550,000	
V.本部返金	0	
支 出 の 部 合 計	24,300,000	

＜ランチョンセミナー/イブニングセミナー/スポンサードセミナー募集要項＞

1 開催形式 第41回腎移植・血管外科研究会と貴社との共催

チラシ等への記載方法 共催：第 41 回腎移植・血管外科研究会

〇〇〇〇株式会社

※チラシ作成要領などは発行いたしません。また学会ロゴの提供もございません。

2 講演内容

演題は、各企業のご提案もお受けいたします。

本研究会にふさわしい内容であればジャンルを問いません。

申込時にテーマや座長・演者（いずれも「予定」可）をご教示ください。

なお、特定の企画を優先して採用する場合や、演題、内容等の変更をお願いする場合がございます。

採否や日時決定を含め最終決定に関しては、当番世話人に一任いただきます。

3 共催関係費用負担について

＜共催費用に含まれるもの＞

講演会場費/付帯設備費（机、椅子、ステージ等）

音響関係費/照明関係費

会場機材費（本研究会で使用している設置済み機材）

PC 発表用機材

レーザーポインター

マイク（座長席/演者席/客席）

控室 1 室（利用時間、場所は運営事務局に一任いただきます）

＜共催費用に含まれないもの＞

上記以外の経費は、別途共催会社様にてご負担をお願い致します。

（例）ランチョンセミナーは参加者用弁当代（単価2,200円前後程度・お茶付き）を、イブニングセミナー/スポンサードセミナーは参加者用茶菓子と飲料をセミナー設定人数分について運営事務局にて統一したものを手配いたします。

演者・座長への謝礼、交通費、宿泊費、控室等の追加飲食、追加機材、セミナーチラシ制作費、進行係、照明操作、お弁当配布、整理券配布要員等

4 日程・会場決定について

日時・会場の決定については、申込書の開催希望を参考に協議させていただきますが最終決定は、当番世話人に一任いただきます。

5 申込み締切 2025年12月22日（月）

※セミナー枠数に達しました際には応募を締め切らせていただく場合がございます。

6 その他ご案内

1. 採否・開催日は 2026年1月末日頃までにご連絡申し上げます。（予定）
2. 共催費用につきましては、採用通知兼請求書発行後、2026年3月31日（火）までにお振込をお願いいたします。（振込先は「協賛のご案内」参照）
3. 抄録については 2026年3月31日（火）までに登録システムからご登録いただきます。（予定）
4. 追加飲食・備品・弁当配布要員など「別途有料追加」となる手配のご希望有無や実施要項は採用企業様に後日ご案内いたします。（研究会開催2ヶ月程前を予定）

【共催セミナー一覧】

開催日	開催時間	セッション名	開催会場	セミナー設定数	共催費（税込）
6月11日（木）	12：00-12：50 （予定）	ランチョンセミナー1	第1会場（大会議室①）	約230名	¥1,320,000
6月11日（木）	12：00-12：50 （予定）	ランチョンセミナー2	第2会場（大会議室②）	約90名	¥1,320,000
6月11日（木）	12：00-12：50 （予定）	ランチョンセミナー3	第3会場（国際会議室）	約140名	¥1,320,000
6月11日（木）	16：30-17：20 （予定）	イブニングセミナー1	第1会場（大会議室①）	約230名	¥1,320,000
6月11日（木）	16：30-17：20 （予定）	イブニングセミナー2	第2会場（大会議室②）	約90名	¥1,320,000
6月11日（木）	16：30-17：20 （予定）	イブニングセミナー3	第3会場（国際会議室）	約140名	¥1,320,000
6月12日（金）	12：00-12：50 （予定）	ランチョンセミナー4	第1会場（大会議室①）	約230名	¥1,320,000
6月12日（金）	12：00-12：50 （予定）	ランチョンセミナー5	第2会場（大会議室②）	約90名	¥1,320,000
6月12日（金）	12：00-12：50 （予定）	ランチョンセミナー6	第3会場（国際会議室）	約140名	¥1,320,000
6月11日（木） 又は 又12日（金）	9：00-12：00 又は 13：00-17：00 の間の90分間	スポンサードセミナー	第1会場（大会議室①）	約230名	¥1,650,000

第41回腎移植・血管外科研究会

＜企業展示募集要項＞

- 1 採否ならびに小間割は当番世話人にて最終決定いたします。なお特定の内容を優先して採用する場合や本研究会の内容や開催趣旨に合致しない内容のお申し込みはお断りさせていただく場合もございます。
- 2 会場内での「販売行為」は禁止とさせていただきます。
- 3 受付締切 2026年 2月26日（水）※上限に達し次第、締切らせていただく場合がございます。
- 4 展示時間 2026年6月11日（木） 9:30～17:00（予定）
2026年6月12日（金） 9:30～14:00（予定）
- 5 場 所 4F ロビー（予定） ※場所を変更することもございます。

■小間種別・内容・出展費用

A. 企業展示

- 一小間（間口 1800mm×奥行 1200mm×高さ 2400mm） ¥220,000 ※30社依頼
- ※ 基礎小間製作費用（バックパネル・展示机・社名版）は含まれております。
- ※ 展示机は長さ 1800mm×奥行き 900mm×高さ 700mm、白布付です。（予定）
- ※ 電気配線工事・追加備品などは有料（出展企業様負担）となります。

- 搬入・搬出 後日、運営事務局よりご案内いたします。

6 その他ご案内

- ・採否については2026年3月末までにご連絡申し上げます。
- ・出展料につきましては、採用通知後、2026年5月29日（金）までにお振込をお願いします。
- ・小間割り確定後に出展要項を出展会社様に運営事務局よりお送りいたします。

第41回腎移植・血管外科研究会
＜プログラム・抄録集広告募集要項＞

広告掲載媒体：第41回腎移植・血管外科研究会 プログラム・抄録集

閲覧対象：会員、参加者および関係者

媒体制作費：2,400,000 円（縦A4サイズ、2026年5月中旬発行予定、600部予定） ※30社依頼

広告料総額：2,090,000 円

【広告掲載料金と募集口数】

広告位置		色	掲載費用（税込）	募集数
1	表4（裏表紙）	カラー	¥330,000	1口
2	表2（表紙の裏）	カラー	¥275,000	1口
3	表3（裏表紙の裏）	カラー	¥275,000	1口
4	後付1頁	白黒	¥110,000	4口
5	後付1/2頁	白黒	¥77,000	10口

注）掲載場所に関しては当番世話人に一任いただきます。

広告申込み締切：2026年3月31日（火）

版下提出・掲載費用

- ・本研究会の内容や開催趣旨に合致しない内容のお申し込みはお断りさせていただく場合もございます。
 - ・掲載費用につきましては、2026年5月29日（金）までにお振込をお願いいたします。
 - ・広告原稿は、2026年3月31日（火）頃までに送付ください。
- （入稿要領は、PDFデータ、紙焼き等）

第41回腎移植・血管外科研究会
＜ホームページ バナー広告募集要項＞

- 1 第41回腎移植・血管外科研究会ホームページ トップページ内
- 2 掲載期間：バナーデータご提出後～2026年6月30日（火） 予定
 ※バナーの位置等に関しては当番世話人に一任とさせていただきます。
- 3 掲載費用：110,000 円（税込）※30社依頼
- 4 募集社数：4社（予定）
- 5 バナー画像仕様（予定）
 PNG、JPEG、GIF 形式のいずれか
 HP 画像サイズ W709pixel×H296pixel
 ファイル容量3MBまで（動画不可）
 指定URLへのリンク可能
- 6 締切日：2026年3月31日（火）
- 7 掲載費用
 ・本研究会の内容や開催趣旨に合致しない内容のお申し込みはお断りさせていただく場合もございます。
 ・掲載費用につきましては、2026年5月29日（金）までにお振込をお願いいたします。

第41回腎移植・血管外科研究会

＜寄附金募集要項＞

(1) 募金団体

第41回腎移植・血管外科研究会

(2) 募金の名称

第41回腎移植・血管外科研究会 寄附金

(3) 募金の目標額

500,000 円（30社依頼）

(4) 募金の期間

2025年8月12日（月）～ 2026年4月10日（金）

(5) 寄附金の使途

第41回腎移植・血管外科研究会の運営に関する費用。

(6) 寄付金振込方法：

振込口座

金融機関名：三菱UFJ銀行

支店名：八事支店（店番号266）

口座番号：普通 0356486

口座名義：第 41回腎移植・血管外科研究会 当番世話人 渡井至彦

(タ イソジ ヲウツカイジンシヨクツカガ カンキウカイ ワライ ヨシコ)

領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。

(7) 税法上の扱い

免税措置は、特にありません。